

新環境センターニュース Vol.1

令和2年7月発行 大分都市広域圏推進会議 一般廃棄物処理施設整備部会
(問い合わせ先：大分市環境部清掃施設課 097-537-5659)

これまで、大分市・臼杵市（臼杵地域）・竹田市・由布市から排出されたごみは大分市が広域処理を行い、津久見市や豊後大野市（臼杵市野津地域含む）については、各自治体にて処理を行ってきましたが、各施設ともに設備の老朽化が進んだことから、新たなごみ処理施設を建設するための『新環境センター整備事業』がスタートしました。

この『新環境センターニュース』は、新環境センター整備事業の進捗状況やお知らせ等を掲載することにより、市民の皆様へ新環境センターに関する理解を深めていただくことを目的として発行するものです。



そもそも新環境センター整備事業っていったい何をするの??

大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市から排出される家庭ごみ等を処理するための可燃物処理施設とリサイクル施設を共同で建設します。共同で建設することによって、人口減少や担い手不足の解消や建設・運営費の削減、大規模化によるごみ処理システムの効率化等を目的に集約化・大規模化を目指しています。



可燃物処理施設

大分市 佐野清掃センター
清掃工場

大分市 福宗環境センター
清掃工場

津久見市 ドリームフェニックスセンター

豊後大野市 清掃センター

リサイクル施設

大分市 福宗環境センター
リサイクルプラザ

臼杵市 不燃物処理センター

↓ 施設に集約化

可燃物処理施設

大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市の6市の燃やせるごみを処理します。

新環境センター



リサイクル施設

大分市、臼杵市、由布市の3市の燃やせないごみ、大型ごみ、資源物等を処理します。



ごみを処理するための施設しか作らないの？

国の基本理念に『地域のエネルギーセンター』としての活用が挙げられていて、新環境センターの整備基本方針にも『市民に開かれた施設』を掲げていることから、環境学習施設や災害時の一時避難場所としても整備を行う計画です。他都市では、ごみを燃やすときのエネルギー（温水や電力）を利用するための浴場や農業用ハウス、健康増進施設等も整備しているようです。なお、大分市の佐野植物公園の足湯や鑑賞温室は、佐野清掃センターから発生したエネルギーを利用しています。



山形広域環境事務組合
施設イメージ図《参考》



船橋市
余熱利用施設《参考》



福宗環境センター
環境学習《参考》

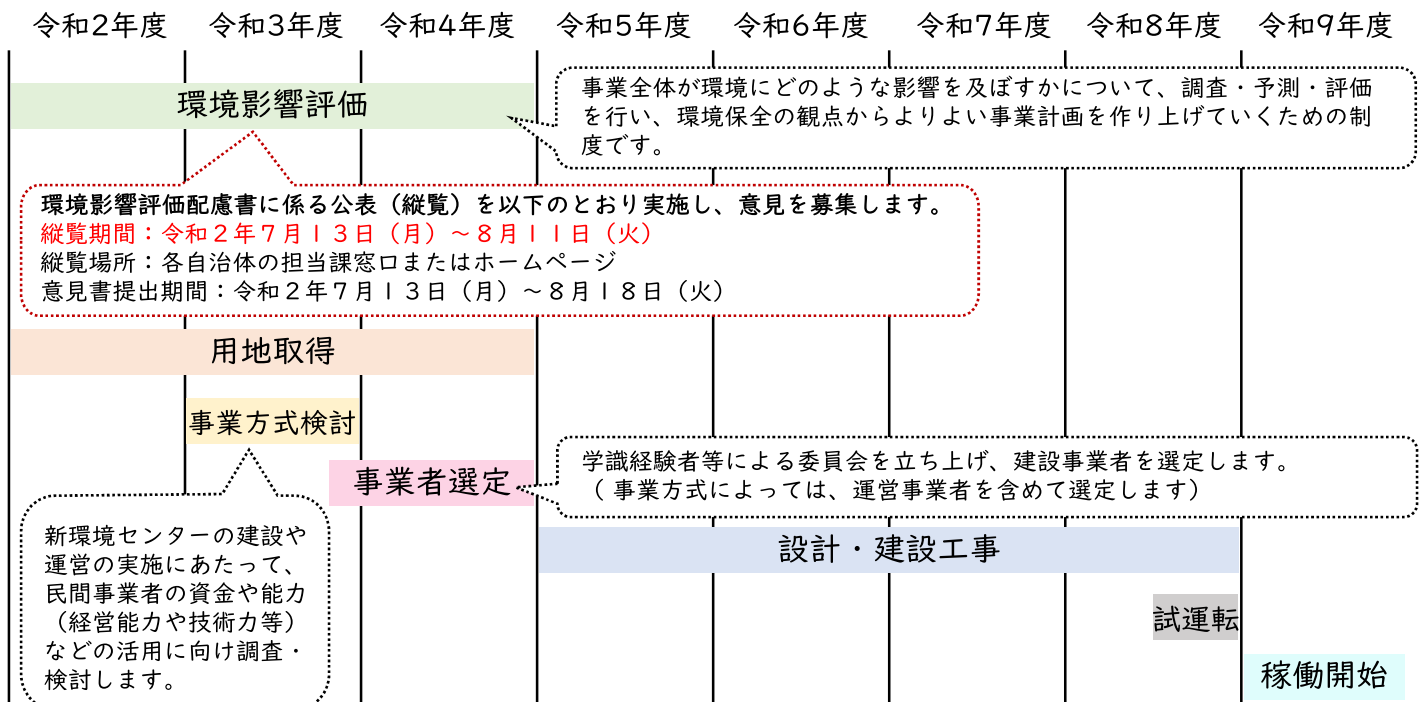


佐野植物公園
足湯《参考》



新環境センターはいつできるの？

令和9年度稼働開始を目標として、必要な調査や建設工事などを行う事業者を決めていきます。今後、本誌等にて事業ごとの詳細な内容をお知らせしていきます。



※ スケジュールは発行日時点のものであり、今後の進捗状況に応じて変更が想定されます。